



高齢者交通安全情報 ネットワークみやざき



令和元年

第8号

令和元年8月16日発行

■宮崎県警察本部交通企画課

宮崎市旭1丁目8番28号

TEL 0985(31)0110

二輪車の交通事故防止



例年、7月から10月にかけて二輪車乗用中の交通事故が多くなっています。

二輪車の交通事故の特徴(全国統計)



- 夏から秋(7月～10月)の交通死亡事故が多い
- 自動二輪車乗用中の死者数は、中高年層(40代、50代)が多い
- 原付乗車中の死者数は、高齢者(60代、70代)が多い

二輪車は、四輪車の死角に入るなどして見落とされたり、視線を下げて走行するため視野が狭くなるなどの特性があります。特に、高齢者の方は加齢に伴い視野が狭くなるなどの変化を自覚し、安全確認を確実にいきましょう。



すり抜け運転はあらゆる事故のもと!

急いでいるから? すり抜け運転はバイクの上手な乗り方? 車の急な車線変更! 停止車両の間からの横断者! 相手から発見されにくいバイクのすり抜け運転はあらゆる事故の原因になります!

☆ ヘルメットを正しく着用しましょう!

- ヘルメットは、あごひもを締め正しく着用しましょう。
- プロテクターを着用し、事故の衝撃から体を守りましょう。

☆ ゆとりを持った運転を心がけましょう!

- 余裕のある運転計画を立てて、スピードは控えめにしましょう。
- 交差点では一時停止や徐行をして安全確認を徹底しましょう。
- 無理な追い越しはやめましょう。
- 相手の動きに十分注意し、広い視野を持って運転しましょう。



